



2024年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月11日

上場会社名 TONE株式会社 上場取引所 東
コード番号 5967 URL <https://www.tonetool.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢野 大司郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 井上 昌良 TEL 0721-51-1386
定時株主総会開催予定日 2024年8月28日 配当支払開始予定日 2024年8月8日
有価証券報告書提出予定日 2024年8月28日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期の連結業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	7,578	11.4	1,124	△8.0	1,254	△1.0	942	8.8
2023年5月期	6,800	5.5	1,222	24.0	1,266	16.6	866	25.1

(注) 包括利益 2024年5月期 1,422百万円 (30.7%) 2023年5月期 1,087百万円 (98.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	85.35	—	9.2	9.6	14.8
2023年5月期	80.21	—	9.5	11.9	18.0

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 -百万円 2023年5月期 -百万円

(注) 当社は2022年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2023年5月期の期首に当該株式分割が実施されたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	14,873	10,670	71.7	977.60
2023年5月期	11,345	9,726	85.7	873.94

(参考) 自己資本 2024年5月期 10,670百万円 2023年5月期 9,726百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	△760	△549	1,700	2,248
2023年5月期	382	△238	△13	1,839

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年5月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年5月期	—	—	—	20.50	20.50	238	25.6	2.5
2025年5月期(予想)	—	—	—	20.50	20.50	234	24.0	2.2

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,000	19.4	540	30.4	560	19.7	380	25.9	34.41
通期	8,400	10.8	1,150	2.2	1,180	△5.9	800	△15.1	72.44

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期	11,713,000株	2023年5月期	11,713,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期	277,369株	2023年5月期	62,120株
③ 期中平均株式数	2024年5月期	11,044,613株	2023年5月期	10,805,248株

（注）2022年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数及び期中平均株式数については、2023年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2024年5月期の個別業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	7,500	12.0	1,033	△2.9	1,185	3.6	893	14.8
2023年5月期	6,695	4.5	1,063	16.0	1,144	10.7	778	17.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期	80.86	—
2023年5月期	72.01	—

（注）2022年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数及び期中平均株式数については、2022年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	14,626	10,378	71.0	950.88
2023年5月期	11,152	9,537	85.5	856.93

（参考）自己資本 2024年5月期 10,378百万円 2023年5月期 9,537百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況」（4）今後の見通しをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、インバウンド需要や企業の設備投資の再開等、経済活動は活性化に向かっております。しかし円安や原材料やエネルギー価格の高騰が長期化するなか、ウクライナ及び中東情勢等の地政学的リスクへの警戒感が高まり、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような経営環境の中で、当社グループは「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくはならない企業をめざす。」ことを企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を有効的に活用し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供するとともに、「締結」に関する課題解決を通じて「満足」「感動」「価値」を提供してまいりました。

その結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は75億7千8百万円（前年同期比11.4%増）となりました。また、利益面では営業利益は11億2千4百万円（前年同期比8.0%減）、経常利益は12億5千4百万円（前年同期比1.0%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は9億4千2百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

各セグメントの経営成績は、以下の通りであります。

(国内)

作業工具類の売上高に関しましては、新製品リリースや提案型の販売促進活動を進めるとともに、より多くの人々に工具の魅力を伝えることを目的に行っているモータースポーツの応援（レースチームサポートやレース協賛）による継続的なブランディング活動により「TONEブランド」の浸透に努めたこと等により、売上高は前年同期を上回りました。

機器類の売上高に関しましては、主要都市圏での再開発計画や設備投資により、需要は堅調であります。「シャーレンチ」及び「建方1番」製品群はコードレスタイプを含めて、建築・橋梁市場で高評価を獲得しており、ユーザー需要に応える提案活動を行ったこと等により、売上高は前年同期を上回りました。

その結果、売上高は60億9千7百万円（前年同期比16.1%増）となり、セグメント利益は6億7千2百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

(海外)

作業工具類の売上高に関しましては、トルクレンチや新製品を中心とした提案活動を行いました。売上高は前年同期を下回りました。

機器類の売上高に関しましては、「シャーレンチ」製品群及び「ナットランナー」製品群の販売促進活動を展開するとともに、新規市場の開拓及び顧客需要を満たす提案活動を行いました。北米における安定した需要を獲得したものの、欧州や中国の経済回復の遅れを主因に厳しい販売活動が続いたことに加え、地政学的リスクの影響を受けたこともあり、売上高は前年同期を下回りました。

その結果、売上高は14億8千1百万円（前年同期比4.5%減）となり、セグメント利益は4億5千1百万円（前年同期比14.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は、148億7千3百万円（前連結会計年度末113億4千5百万円）となり前連結会計年度末に比べ35億2千8百万円増加しました。この主な要因は、現金及び預金の増加4億8百万円、商品及び製品の増加10億5千5百万円、原材料及び貯蔵品の増加4億3千7百万円、建物及び構築物（純額）の増加4億4千7百万円、投資有価証券の増加7億7千4百万円等によるものです。

(負債)

負債合計は、42億3百万円（前連結会計年度末16億1千8百万円）となり前連結会計年度末に比べ25億8千4百万円増加しました。この主な要因は、長期借入金の増加17億6千万円、1年内返済予定の長期借入金の増加3億9千7百万円、繰延税金負債の増加1億5千5百万円、未払金の増加1億3千万円、社債の増加4千3百万円等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、106億7千万円（前連結会計年度末97億2千6百万円）となり前連結会計年度末に比べ9億4千3百万円増加しました。この主な要因は、自己株式の増加2億5千4百万円、その他有価証券評価差額金の増加4億2千6百万円、親会社株主に帰属する当期純利益の計上9億4千2百万円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、22億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億8百万円の増加となりました。当連結会計年度末におけるキャッシュ・フローの状況のそれぞれの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動においては、税金等調整前当期純利益13億3千3百万円等による資金の増加はありましたが、棚卸資産の増加16億8千1百万円、法人税等の支払額4億1千2百万円等の資金の減少により、資金はマイナス7億6千万円（前連結会計年度はプラス3億8千2百万円）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動においては、有形及び無形固定資産の取得による支出4億3千8百万円、投資有価証券の取得による支出1億9千4百万円等により、資金はマイナス5億4千9百万円（前連結会計年度はマイナス2億3千8百万円）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動においては、配当金の支払2億6百万円、自己株式の取得2億9千9百万円等の支出がありましたが、長期借入れによる収入22億5千万円等により、資金はプラス17億円（前連結会計年度はマイナス1千3百万円）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、日本国内は価格転嫁を基軸に経済活動は比較的安定することが期待できます。一方で、円安や原材料高騰及び人材不足等の懸念材料があり、今後の見通しは不透明であります。

このような厳しい環境のなかで、「ボルト締結分野」における競争優位性の高い新製品群の投入に加え、徹底した原価軽減により競争力の強化を図るとともに、海外拠点の安定稼働とグループ全体の製造・物流・販売体制の最適化を図ってまいります。

また、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、製品とサービスの拡充、卓越した技術力でお客様に「満足」「感動」「価値」を提供し続けてまいりますとともに、世界に冠たる総合工具メーカーとしての地位を一段と揺るぎないものとするため、全社グループ一丸となって邁進する所存でございます。

現時点における通期の業績見通しとしては、連結売上高84億円、営業利益11億5千万円、経常利益11億8千万円とし、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、8億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、企業体質の強化を図りながらも、業績に応じた継続的かつ安定的な配当を行なうことを基本方針としております。

また、内部留保金につきましては、財務体質の強化を図りながら、新製品開発、生産・販売体制の強化及び品質向上を目的とする設備投資等に活用したいと考えております。

当期の配当金につきましては、将来の事業計画、業績、配当性向並びに財務状況等、総合的に勘案いたしまして、1株につき20.50円とさせていただきます予定であります。

次期の配当金につきましては、1株につき20.50円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,839,592	2,248,514
受取手形及び売掛金	1,687,963	1,850,196
商品及び製品	1,700,164	2,756,060
仕掛品	304,330	506,632
原材料及び貯蔵品	1,203,559	1,640,794
その他	149,117	187,410
貸倒引当金	△5,395	△6,362
流動資産合計	6,879,333	9,183,247
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	716,395	1,164,183
機械装置及び運搬具（純額）	102,128	204,592
工具、器具及び備品（純額）	26,362	61,739
土地	1,576,096	1,576,096
リース資産（純額）	1,136	284
建設仮勘定	132,717	5,494
有形固定資産合計	2,554,835	3,012,390
無形固定資産		
その他	67,441	51,258
無形固定資産合計	67,441	51,258
投資その他の資産		
投資有価証券	1,476,152	2,250,360
退職給付に係る資産	43,408	39,160
その他	323,890	337,250
投資その他の資産合計	1,843,450	2,626,771
固定資産合計	4,465,727	5,690,420
資産合計	11,345,060	14,873,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	733,720	817,230
1年内返済予定の長期借入金	—	397,060
1年内償還予定の社債	—	7,000
リース債務	937	312
未払法人税等	219,229	201,453
賞与引当金	100,822	92,219
未払金	257,692	388,506
未払費用	51,038	48,322
製品保証引当金	18,000	9,000
その他	24,993	57,123
流動負債合計	1,406,433	2,018,227
固定負債		
長期借入金	—	1,760,938
社債	—	43,000
リース債務	312	—
繰延税金負債	135,616	291,423
資産除去債務	3,780	3,780
長期未払金	6,270	1,400
株式給付引当金	62,202	80,493
その他	3,800	4,000
固定負債合計	211,981	2,185,035
負債合計	1,618,415	4,203,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	788,827	803,548
利益剰余金	8,299,723	9,003,546
自己株式	△406,126	△660,421
株主資本合計	9,287,423	9,751,673
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	407,602	834,272
為替換算調整勘定	31,620	84,459
その他の包括利益累計額合計	439,222	918,731
純資産合計	9,726,645	10,670,404
負債純資産合計	11,345,060	14,873,667

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	6,800,959	7,578,756
売上原価	3,775,856	4,444,257
売上総利益	3,025,102	3,134,499
販売費及び一般管理費	1,802,460	2,009,546
営業利益	1,222,642	1,124,952
営業外収益		
受取利息	2,275	3,136
受取配当金	46,709	61,867
為替差益	25,627	59,697
投資有価証券売却益	315	—
その他	9,617	12,727
営業外収益合計	84,545	137,429
営業外費用		
支払利息	847	5,569
社債利息	—	78
固定資産除売却損	38,399	2,053
その他	1,031	66
営業外費用合計	40,278	7,768
経常利益	1,266,909	1,254,613
特別利益		
投資有価証券売却益	—	78,932
特別利益合計	—	78,932
税金等調整前当期純利益	1,266,909	1,333,545
法人税、住民税及び事業税	401,247	405,552
法人税等調整額	△972	△14,673
法人税等合計	400,274	390,878
当期純利益	866,634	942,667
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	866,634	942,667

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益	866,634	942,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	209,292	426,669
為替換算調整勘定	11,900	52,838
その他の包括利益合計	221,193	479,508
包括利益	1,087,828	1,422,175
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,087,828	1,422,175
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	605,000	633,555	7,568,730	△511,113	8,296,172
当期変動額					
剰余金の配当			△135,642		△135,642
親会社株主に帰属する当期純利益			866,634		866,634
自己株式の取得				△95,957	△95,957
自己株式の処分		155,271		200,944	356,215
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	155,271	730,992	104,986	991,250
当期末残高	605,000	788,827	8,299,723	△406,126	9,287,423

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	198,309	19,719	218,028	8,514,201
当期変動額				
剰余金の配当				△135,642
親会社株主に帰属する当期純利益				866,634
自己株式の取得				△95,957
自己株式の処分				356,215
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	209,292	11,900	221,193	221,193
当期変動額合計	209,292	11,900	221,193	1,212,444
当期末残高	407,602	31,620	439,222	9,726,645

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	605,000	788,827	8,299,723	△406,126	9,287,423
当期変動額					
剰余金の配当			△238,843		△238,843
親会社株主に帰属する当期純利益			942,667		942,667
自己株式の取得				△299,825	△299,825
自己株式の処分		14,720		45,530	60,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	14,720	703,823	△254,294	464,250
当期末残高	605,000	803,548	9,003,546	△660,421	9,751,673

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	407,602	31,620	439,222	9,726,645
当期変動額				
剰余金の配当				△238,843
親会社株主に帰属する当期純利益				942,667
自己株式の取得				△299,825
自己株式の処分				60,251
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	426,669	52,838	479,508	479,508
当期変動額合計	426,669	52,838	479,508	943,758
当期末残高	834,272	84,459	918,731	10,670,404

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,266,909	1,333,545
減価償却費	119,508	127,328
為替差損益(△は益)	8,713	32,345
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,038	967
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	4,638	4,247
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△17,505	△9,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,101	△8,603
株式給付引当金の増減額(△は減少)	62,202	18,291
受取利息及び受取配当金	△48,984	△65,004
支払利息	847	—
支払利息及び社債利息	—	5,648
株式報酬費用	5,917	1,855
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	13,839	2,053
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△78,932
売上債権の増減額(△は増加)	△228,316	△158,824
棚卸資産の増減額(△は増加)	△598,783	△1,681,938
仕入債務の増減額(△は減少)	120,510	74,061
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,926	△2,625
未収消費税等の増減額(△は増加)	△35,805	△15,955
長期未払金の増減額(△は減少)	—	△4,200
その他	102,090	20,064
小計	742,791	△404,675
利息及び配当金の受取額	48,561	64,914
利息の支払額	△822	△7,288
法人税等の支払額	△408,195	△412,994
営業活動によるキャッシュ・フロー	382,335	△760,044
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△231,582	△438,835
投資有価証券の取得による支出	—	△194,380
投資有価証券の売却による収入	482	96,255
差入保証金の差入による支出	—	△154
差入保証金の回収による収入	9,362	120
保険積立金の積立による支出	△13,107	△13,107
ゴルフ会員権の売却による収入	—	600
ゴルフ会員権の取得による支出	△3,213	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△238,057	△549,501
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△100,000	△92,002
長期借入れによる収入	—	2,250,000
社債の発行による収入	—	50,000
配当金の支払額	△134,909	△206,955
リース債務の返済による支出	△937	△937
自己株式の取得による支出	△95,957	△299,825
自己株式の処分による収入	318,400	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,404	1,700,279
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,503	18,188
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	141,376	408,921
現金及び現金同等物の期首残高	1,698,215	1,839,592
現金及び現金同等物の期末残高	1,839,592	2,248,514

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、作業工具及びトルク管理機器・ボルト締結機器の製造を行い、それらを国内及び海外に販売することを事業としております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。

当社グループは、事業セグメントに資産を配分しておりませんが、当該資産にかかる減価償却費についてはその使用状況によった合理的な基準に従い事業セグメントに配分しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年6月1日 至 2023年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額 (注) 1
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	5,250,031	1,550,927	6,800,959	6,800,959
計	5,250,031	1,550,927	6,800,959	6,800,959
セグメント利益	694,484	528,158	1,222,642	1,222,642
その他の項目				
減価償却費	92,279	27,229	119,508	119,508

(注) 1 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメントに資産及び負債を配分していないため、セグメント資産及びセグメント負債の記載は行っておりません。

当連結会計年度（自 2023年6月1日 至 2024年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額 (注) 1
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,097,654	1,481,101	7,578,756	7,578,756
計	6,097,654	1,481,101	7,578,756	7,578,756
セグメント利益	672,983	451,969	1,124,952	1,124,952
その他の項目				
減価償却費	98,418	28,910	127,328	127,328

(注) 1 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメントに資産及び負債を配分していないため、セグメント資産及びセグメント負債の記載は行っておりません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)		当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)	
1株当たり純資産額	873円94銭	1株当たり純資産額	977円60銭
1株当たり当期純利益	80円21銭	1株当たり当期純利益	85円35銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下の通りであります。

期末発行済株式総数から控除する自己株式に、従業員株式給付信託(J-ESOP)に残存する当社株式520,769株を含めております。

項目	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	9,726,645	10,670,404
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
(うち非支配株主持分)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	9,726,645	10,670,404
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	11,129	10,914

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、従業員株式給付信託(J-ESOP)に残存する当社株式521,036株を含めております。

項目	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	866,634	942,667
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益 (千円)	866,634	942,667
普通株式の期中平均株式数 (千株)	10,805	11,044

4 当社は、2022年12月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算出しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。